

TSUNAGARU NIPPON PROJECT

紹介資料

世代と地域を越えた共創を生み出し
持続可能な社会の実現に貢献する

推進事務局 (SHAREBE LLC)
Last Update : 2025.03 ver2.0

目次

はじめに

01 プロジェクト概要

02 共創実績

プロジェクト
について

03 プロジェクト詳細

04 事例

Appendix

05 よくお伺いするご質問

06 問い合わせ先

TSUNAGARU NIPPON PROJECT とは

大学生を中心とした若者たちが行う活動と、企業、自治体が行う事業を、それぞれの課題とニーズで繋ぎ、世代と地域を越えた持続可能な共創を生み出す仕組みです。

仕組み



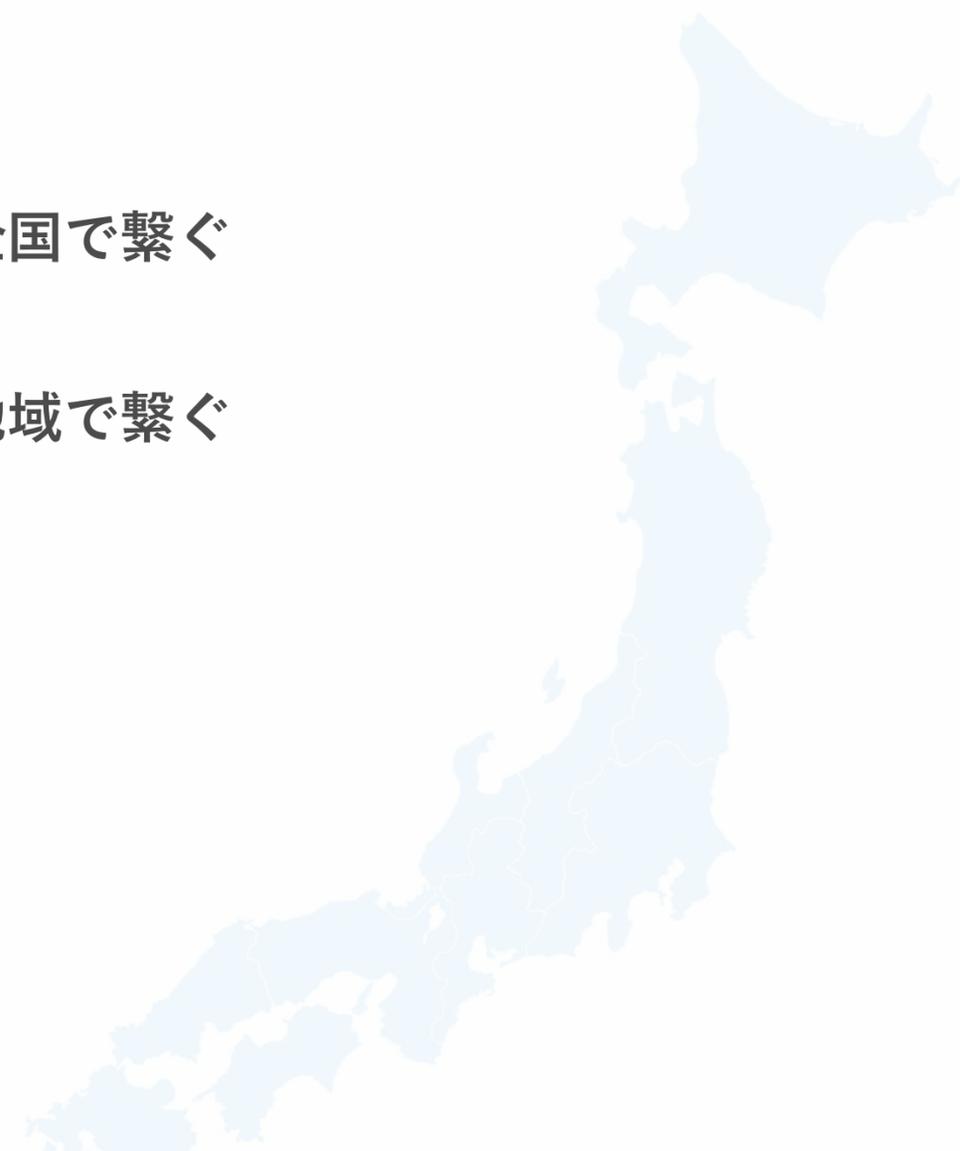
TSUNAGARU NIPPON PROJECT とは

大学生を中心とした若者たちが行う活動と、企業、自治体が行う事業を、それぞれの課題とニーズで繋ぎ、世代と地域を越えた持続可能な共創を生み出す仕組みです。

持続可能な共創を生み出すステップ



- 01 若者たちの活動を繋ぐ
- 02 大人たちの活動を繋ぐ
- 03 若者と大人の活動を繋ぐ
- 04 若者と大人の取り組みを地域で繋ぐ
- 05 若者と大人の取り組みを全国で繋ぐ



共創実績

2018年より概念実証期間を設けながら、企業、自治体、各種団体等、様々な方々と一緒に、多様なプロジェクトを実施してまいりました。

事例紹介



Vtuber事業会社 x 地域学生
地域の魅力発信事業



富山県 x 地域企業 x 学生
地域企業との関係人口



スポーツ団体 x 川崎市 x 学生団体
地域活性スポーツイベント



学生団体 x 企業 x 奈良県橿原市
スポーツ交流ツアー

自治体・企業



実施内容

- ✓ 関係人口創出
- ✓ 共同商品開発
- ✓ 地域活性
- ✓ 企業ブランディング
- ✓ 遊休地活用
- ✓ マーケティング

よくご相談いただく課題

企業の様々な部署のご担当者様より、以下のような課題についてよくご相談をいただきます。

人事担当者

若年層にアプローチ
する手段が限られている



- 新卒採用で学生と接点を持ちにくい。
- 学生に自社の魅力を伝える手段が少ない。
- 企業ブランドイメージを若者層に広める手段が少ない。

事業担当者

事業展開に人手と
アイデアが足りない



- 若者の視点を事業開発に活かしたい。
- 事業展開にあたり人手が足りない。
- 地域市場をターゲットにした新規事業開発のアイデアが足りない。

マーケティング担当者

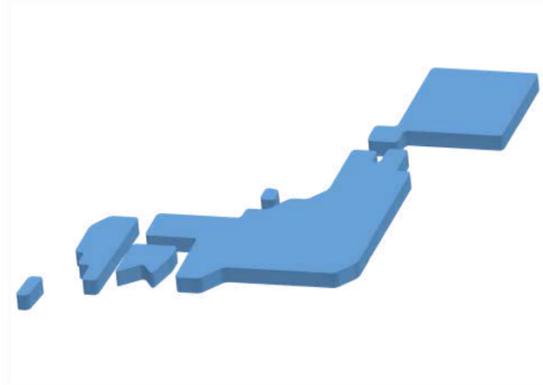
若者の行動や価値観の理解
認知拡大の取り組みが困難



- 若者の消費行動や価値観を理解するのが難しい。
- 取り組みが若者にどう評価されるかを知りたい。
- 若者向けの認知拡大を図りたいが、効果的な手段がわからない。

ご提供できること

日本全国の大学生を中心とした若者たちとの特徴的な繋がりを活用し、それぞれの課題やニーズに対して、企画から運営までワンストップで対応、一過性にとどまらない、持続可能な取り組みを一緒に行います。



01

北海道から沖縄まで
全国の若者たちと共創

デジタルではなく、アナログな仕組みを用い、顔の見える関係性で全国の若者たちとの関係性を構築しています。



02

“共感“で繋がり一過性で
終わらない持続可能な共創へ

様々な活動を行う若者たち、地域企業、各市区町村は、お互いの課題やニーズへの共感で繋がることで、持続的な取り組みを目指します。



03

企画から運営までワン
ストップで若者たちと共創

イベントやプロジェクトは、すでに様々な活動を行う若者たちと共に企画から運営までワンストップで対応いたします。

32歳までの若者たちの共同事業体の仕組み

各地域で様々な活動を行う大学生を中心とした若者たちがエリアコーディネーターとして共創。彼らを通じて地域の若者たち同士が繋がり、全国の若者たちが繋がる仕組み。

統括コーディネーター・
エリアコーディネーター分布

※2025年1月末現在



北海道エリア統括：遠田悠也
エリアコーディネーター：
齊藤香暖（道央）、赤井菜花（道央）

東北エリア統括：菅原宏太
エリアコーディネーター：
羽賀優太（山形）、成田 恭（宮城）、
土谷薫輝（宮城）

関東エリア統括：船岡佳生
エリアコーディネーター：
畑田 赴（茨城）、福田愛華（栃木）、小川 廉
（埼玉）、安藤匠太（埼玉）、小泉優子（東
京）、生田元慶（東京）、納谷太一（東京）、奥
村泰至（東京）、出野雄大（東京）、三島大毅
（東京）、入江真穂（神奈川）

北信越エリア統括：高澤 遼
エリアコーディネーター：
遠藤小夏（富山）、和田憲知（福井）、田中愛咲
（長野）

東海エリア統括：藪内龍介
エリアコーディネーター：
寺本朋矢（静岡）、鹿嶋心真（愛知）

関西エリア統括：太田智也
エリアコーディネーター：
片桐美海（大阪）、
飯田貴将（大阪）、鳥海愛菜（大阪）、梶川颯太
（兵庫）、水島恋々（兵庫）、光畑瑠夏（奈良）

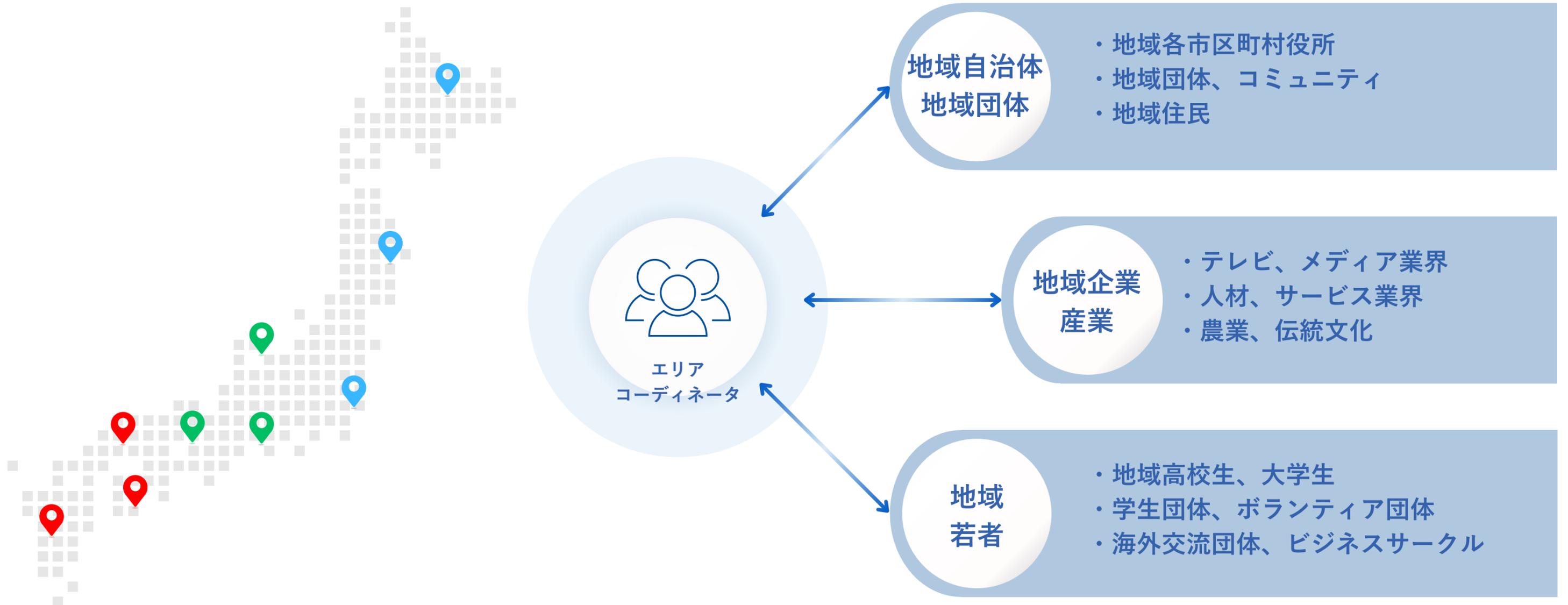
中国エリア統括：伏谷健太郎
エリアコーディネーター：
坂東優毅（島根）、櫻井 紫（広島）

四国エリア統括：香川紘輝
エリアコーディネーター：
畠中穂花（香川）、豊崎晟永（愛媛）

九州エリア統括：萩原 愛
エリアコーディネーター：
志村太一（福岡）、宮川智慧（長崎）、佐保亜都夢
（大分）、学生団体叶（大分）、高瀬千慧（沖縄）

32歳までの若者たちの共同事業体の仕組み

各地域で様々な活動を行う大学生を中心とした若者たちがエリアコーディネーターとして共創。彼らを通じて地域の若者たち同士が繋がり、全国の若者たちが繋がる仕組み。



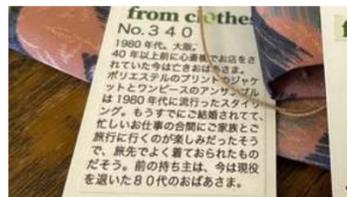
“共感“で繋がり一過性で終わらない持続可能な共創へ

若者たちの活動事例

すでに様々な活動を行う大学生を中心とした若者たちと、地域企業、各市区町村など多様なステークホルダーが、社会や地域課題、活動への思いなど“共感“で繋がり持続的可能な取り組みを目指します。

若者たちが日本全国各地で取り組む様々な「活動」例

地域活性、社会福祉、ジェンダー平等、国際支援、フードロス、アップサイクル、教育支援、貧困問題、音楽活動、学園祭、国際交流、海外留学、部活、障害者支援、地域情報発信、自己啓発活動、環境保全、エネルギー問題、女性支援、イベント活動、ボランティア、チャリティ、スポーツイベント、就職支援など、



服を作らない服屋
from clothes



ポッポ街商店街活性化
むすびCafé



芝浦工業大学公認サークル
空き家改修



古民家再活用学生団体
学生団体Cominia



アップサイクル/地方創生
学生団体CONCERN



岩見沢を元気にするために
学生団体ヒトツナギ



福祉施設にエンタメを
学生団体MARU



子供たちの教育支援活動
NPO法人ふらいおん



子どもや大人の教育支援
Cafe de 寺子屋



多様な人々の居場所作り
学生団体Inter-fair



多様性を尊重し共生社会を
学生団体コルナム



SDGs推進サークル
近大C.S.S



保護猫TNR活動
おにゃんこたすけ隊



フェアトレード活動
NPO法人FTSN関東



若者のリーダーシップ促進
学生団体てらふる



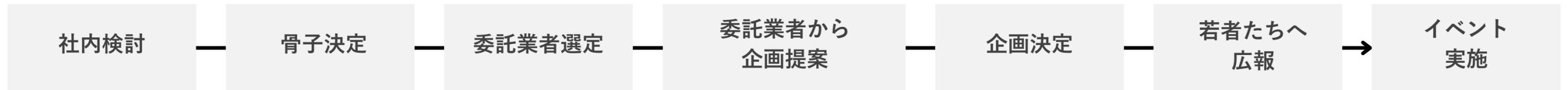
お寺で地域の交流を育む
学生団体てらふる

若者たちとの共創の流れ

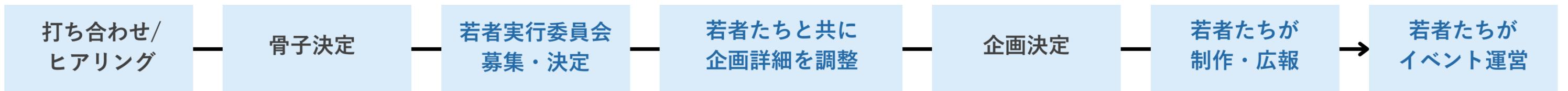
すでに様々な活動を行う若者たちと一緒に、企画から運営まで進めていきます。
若者たちの興味関心に沿ったイベントやプロジェクトを実施することができます。

若者たちと共同でプロジェクトを実施する際の流れ

一般的な流れ



TNPの流れ



コーディネーターを通じて本プロジェクトの中心になる若者メンバーを募集。

企画から若者たちと共創。若者たちの興味関心、共感に沿った適切な企画を考えます。

若者たち自身が直接広報。広告塔になることで、若者たちへ情報拡散やイベント参加ハードル低下に繋がる。

事例

株式会社ネクスター 様

Vtuber事業において地域活性化に取り組む学生団体、 若者たちとの連携プロジェクトを実施

実施背景

- 小規模な組織であるため、全国各地での動画素材撮影、許可交渉、現地情報収集を自社のみで行うことは、体制構築の面で時間的・費用的な負担が大きい。
- 地元で長年愛される隠れた名所や、伝統工芸の製作舞台裏など、地域住民だからこそ知り得る情報を映像化することが難しい。

実施内容

- 全国各地で地域活性化に取り組む学生団体や若者メンバーと連携。
- 全国9エリアに所属する約30名の若者が、各地域の自治体や企業と連携し、地域独自の魅力を捉えた動画を撮影、撮影された動画素材は、同社によってVtuberコンテンツとして編集され、海外に向けて発信。



事例

東宏トレーディング 様

中国と日本との国際交流事業において地域活性化に取り組む学生団体、若者たちとの連携プロジェクトを実施

実施背景

- 中日間の貿易事業を展開する中で、中国の地域自治体やスポーツ協会から、中日の少年国際スポーツ交流プログラム企画の要望があるが、日本の地域自治体との十分な連携体制を保有していないため、交流プログラム企画が困難。

実施内容

- 全国各地で地域活性化に取り組む学生団体や若者メンバーと連携し、各地域で活動する若者たちが地域の自治体や宿泊施設と連携し、受け入れ体制を構築。
- 2023年は2か所にて、中国の子どもたちとその保護者、合計100名を日本に誘致する交流プログラムを実施。



事例

某繊維商社 様

SDGs部署における取り組みについて、 学生たちからの意見ヒアリングを実施

実施背景

- 自社のSDGs部署が計画している取り組みが、若年層に響く内容であるかを確認し、今後の取り組みの方向性を検討したい。

実施内容

- SDGsやフェアトレードなどの活動に関心を持つ学生20名と、SDGs部署の社員によるオンライン意見交換会を実施。
- 学生側から現在の若年層世代がどのようなことを考えているのかなど意見が活発に出され、今後の取り組みの方向性が明確化。



事例

某旅行代理店

地域活性に取り組む学生団体、若者メンバーとの 観光庁観光再始動事業における旅行商品の共同開発

実施背景

- 観光再始動事業において自社のみでは提案できる地域に限られる。
- 若者と共同で事業を行うことで、実施地域を拡大できるとともに、若年層の新たなアイデアを活用し、魅力的な観光コンテンツの造成を図りたい。



実施内容

- 全国9エリアで地域活性化に取り組む学生団体や若者メンバー約15名と連携し、共同での観光コンテンツ開発を実施。
- 各地域で活動する若者たちが地域の自治体や観光関連事業者と連携し、旅行商品の観光コンテンツの企画を実施、某旅行代理店が旅行プランの造成などを担当し、共同で観光開発を実施。



事例

映画制作会社

映画制作、公開に向けた企画イベントにおいて、各地域で活動する学生団体と連携し実施

実施背景

- 身体障害者野球を題材とした映画公開に向けて、プロ野球名球会とタイアップし、全国で野球教室を実施するが小規模な組織であるため、企画や当日の運営などの人員体制が十分に整っていない。
- 各地域の学生ボランティア団体などと連携することで、事業を円滑に推進するとともに、映画公開に向けた機運情勢を図りたい。

実施内容

- 香川県丸亀市、徳島県鳴門市などで、障害者野球教室イベントを実施するにあたり、地域の学生ボランティア団体などと連携して運営を行ったとともに、SNSでの情報発信などを通して、若年層への障害者野球への認知拡大を図った。



事例

エニタイムモルックジム（モルック日本代表所属チーム）

モルックの普及に向けて地域自治体、地域活性化に取り組む学生メンバーとの共同イベント開催

実施背景

- モルックの普及推進を行うがモルックを楽しめる活動場所が限られていることや、競技大会の開催数が少ないことが、普及を阻む大きな課題。
- また、これらの課題を解決するためのリソースが不足していることも、普及活動の大きな障壁となっている。

実施内容

- エニタイムモルックがイベントノウハウの提供、全国各地で地域活性に取り組む学生、モルックサークルなど、各地域の学生たちが主催となりモルックイベントを開催。
- 神奈川県川崎市の河川敷利活用の社会実験を皮切りに、現在北海道札幌市、埼玉県さいたま市、大阪府高石市と全国4か所でモルックイベントを共同で開催。



事例



全国9エリア学生50団体共同出展
自治体公共WEEK@東京ビックサイト



富山県×地域企業×学生団体
関係人口創出交流イベント



宮崎県×学生団体
関係人口創出交流イベント



中間市×学生団体
観光地開発プロジェクト



砺波市×学生団体
学生起業セミナー



福岡市×学生団体×着物会社
まち歩きプロジェクト



鳴門市×学生団体
スタディケーション



高知市×学生団体
地域通貨普及プロジェクト



上野東大名誉教授×若者100名
トークセッション



学生団体リーダー交流会
リーダーズミーティング



Asリート×学生団体
地域プロモーション



ARスポーツHADO
早慶戦



福岡市×JR九州×旅行会社
福岡県大学園祭



吉本興業所属芸人×若者
国際交流漫才イベント



青年会議所×学生団体
イベント出展

お問い合わせ先

お気軽にお問い合わせください。

TSUNAGARU NIPPON PROJECT 事務局
(SHAREBE.LLC 内)

050-7110-7460
contact@sharebe-llc.com